

# 2月の園だより

学校法人 鶴来学園

鶴来第二幼稚園

1月は行ってしまふ、2月は逃げてしまふ、3月は去ってしまふ…。時の経つのは早いもので、年長さんの幼稚園での生活も残すところあと30日ほどとなりました。この春に卒園する子どもたちには幼稚園での残りの日々を、お友達とゆっくり遊び、学び、きらっきらの思い出を最後の最後までひとつでも多く作って欲しいと思います。

幼稚園での3学期といえば、2月の参観日や卒園式に向けた準備、年長の担任はそれにプラスして進学先の小学校への引き継ぎなど、短いながらもやることが多く教員にとってもなかなか気ぜわしい時期ではありますが、それと同時に来年度に向けて教育課程（カリキュラム）や方針などを全員で考え、話し合い、検討する重要な時期でもあります。

数字は「1」ではなく「0」から始まり、この「0」のおかげで数字は無限に広がり極めて重要な役割を果たしています。来年度に向けて今はまさに「0」学期であり、更に今年度は従来の学習指導要領（幼稚園教育要領）から新要領への切り替わる初年度で、即実施となる幼稚園を皮切りに、今後順次切り替わっていく小中高での教育や大学入試の制度も含めて教育全体が大きく変わる時期でもあります。そのような社会の環境の中、第二幼稚園に於いてはこれまでの園庭環境を活かした教育活動を更に進化させ、深めるためにどのような取り組みをしていくのか検討することが求められた一年でした。この一年にそれぞれの教員が感じたこと、新たに経験したことや学んだことをこれまでの経験にプラスして活かして、年間のカリキュラム（教育課程）やそれと連動した行事の内容やあり方などを、子どもたちにとって何が最善か？そこには子どもたちにとってどのような学びと育ちがあるのか？ということをしっかりと考え教員が一丸となって再構築していきたいと思います。

園が今後、力を入れて行きたいと考えていることをいくつかご紹介します。

- ① 子どもたちが主体的で自発的な遊びや活動を、夢中になって没頭出来る環境づくりの強化
- ② お子さんの学びと育ちについて、保護者の方との共有強化
- ③ 15年間の学びの連続性を意識した実践的な幼小連携体制の構築
- ④ 特別な配慮を必要とする子どもへの対応強化

など、

決して前例踏襲主義ではなく、目的思考で、子どもたちへの最善を第一に考え、学校（幼稚園）や教育の当たり前を変えていければと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力を今後とも宜しくおねがいします。

幼稚園統括園長

中嶋 謙仁

## 2月の指導計画

幼稚園では各クラスの担任が下記の指導案に基づき、子どもたちの学びと育ちをサポートしています。各ご家庭においても下記（今月のねらい）をご理解いただき「今日は幼稚園でどんなことをしたの？」など、お子さまとコミュニケーションしたり、同様の視点でお子さまと接していただくことで、お子さまの成長を感じて頂ければと思います。

年長 自分の力を十分に発揮したり、友達と協力したりして遊びや活動を進めていく。

冬の自然に関心を深めたり、戸外で体を動かして遊ぶ楽しさを感じたりする。

修了や就学への期待を持ち、必要な活動に意欲的に取り組む。

年中 様々な遊びに興味をもち、教師や友達と関わりながら、自分の力を発揮して楽しむ。  
自分の思いを表して、友達と一緒に伸び伸びと表現する楽しさを味わう。  
冬から春に向かう自然の変化に気付き、関心をもつ。

年少 生活の見通しを持って自分から身の回りのことをしようとする。  
身近な冬の自然に気づき、見たり、触れたりして面白さを感じる。

未満児 寒い時季を元気に過ごす。  
冬の自然にふれて遊ぶ。

## 子どもの姿（1月）

（年長）・豆まきの数日前から、「鬼退治するためにはどうしたらよいか・・・」考えていた子どもたち。アルミホイルでイワシを作ったり、園庭から柊に似た葉を見つけて来て【柊イワシ】を作っていました。そして節分当日、鬼が森先生をさらって行ってしまいました。あまりの怖さに子ども達も一目散に逃げていきました(笑)(-\_-;) さて柊イワシの出番は・・・そこで！！本物のイワシを準備してあげると、ついに皆も意を決し豆をまいたり、いわしを持って鬼を追い払い、森先生を救出したのです。いざ鬼が現れた時の皆の素早い動きには感心しました(笑)

（年中）・戸外遊びでは、風の強い日にビニール袋で「たこあげ」。自然風を感じながらどうしたら高く飛ばせるかチャレンジ。動く風にあおられて、名前をつけている子もいました。放射冷却で池の表面に氷が張っていました。それを見つけた子ども達は、池を覗きこみ大きな氷を見つけ大喜び。手に取って触れたり、鍋に入れて「かき氷屋さん!!」と砕いたり、遊びに取り入れ冬を自然を思いっきり楽しんでいる子どもたちです。お部屋では、サンタさんからもらったカルタ遊びに夢中♪カルタ会に向けて遊びも日に日に盛り上がっていました。文字に興味を持つ子が増えてきています。

（年少）・お正月どうだった？と子どもたちに思い出を聞いてみました。すると、「かみさまのおうちで、おねがいしてきた」という男の子が。（神社に初詣行ったのかな？）と思いつつ、どんなお願いしたの？と聞いてみると…「〇〇くんとケッコンできますようにって！」とニコニコのお顔で教えてくれ、あまりの可愛さにおもわず笑ってしまいました～(^^) 大好きなお友達がいるっていいですね♡ほっこりエピソードでした。

（満三歳児）・かるたブームの幼稚園。さくら、ももぐみさんも大型かるたに挑戦してみました。やってみると意外とみんな集中してわかったカードをさっと取っていたのでびっくりでした。やるなーさくら、ももぐみさん！・絵本のわたげが出てくるページで、Iちゃんわたげ食べたことあるよ！と言ったので？と思ったらプリキュアのわたげ。きっと綿菓子のことかな…なんとも可愛いつぶやきでした。

## バレンタインについて

もうすぐバレンタインデーですが、お友達にチョコをプレゼントする場合は、アレルギーや各ご家庭の甘い物への方針などもありますので、幼稚園で子供どうして渡すのではなく、保護者の方が先方の保護者の方に確認されてから、園外（ご家庭どうして直接のやりとり）でなさってください（ホワイトデーも同様でお願いします）

## 祝！「子ども環境管理士一級試験」合格

昨年度の資格取得者（大角主任教諭（現第一幼稚園主任教諭）、森教諭）に続き、今年度も受験した4名(宮崎主任教諭、尾原主任教諭、佐藤教諭、細川教諭)全員が見事合格しました！この資格や知識を活かし、園庭や園周囲の自然環境を活かした教育活動を今後、更に進化させ、深めて参ります。